



船引小学校だより

令和4年1月11日 田村市立船引小学校



【教育目標と校訓】

思いやりのある子ども ~やさしく~
よく考えてしっかり学ぶ子ども ~かしこく~
進んでからだをきたえる子ども ~たくましく~



新年明けましておめでとうございます。

2022年明けましておめでとうございます。今年も保護者の皆様からのご協力の基、子どもたちの健やかな成長のため、船引小学校スタッフ一同尽力していきたいと思っております。令和3年度も2ヶ月と少しになりましたが、今年度の締めくくりとして、充実した毎日を過ごすことができるようにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



引き続き、感染予防対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症に対する、これまでの感染予防対策に感謝申し上げると共に、これからも引き続きお願いをします。年末年始の人流増加が一因したのか、全国的な感染者数の増加が認められ、まん延防止等重点措置が講じられる地域もあります。福島県内においても増加傾向にあり、予断を許さない状況にあります。子どもたちの健康維持と共に、今年度計画されている教育活動を予定どおり実施することができるようにするためにも、これからも引き続き感染予防対策にご協力いただくようお願いいたします。なお、お子様の体調が良くないときには無理せず登校を控えることも、感染拡大を予防する一つの方法です。ご理解ご協力をお願いします。

～ロメモ～

2022年の干支は寅。明治以前の日本では、方角や時刻を動物の名前で表現したので、寅が示す方角は東北東、寅の刻は3時から5時となります。十二支の成り立ちには諸説あるようですが、成り立ちの一つである昔話を紹介します。

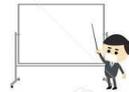
昔々、ある暮れのこと。神様が動物たちに御触れを出しました。

「元日の朝、私のところへ出掛けてきなさい。最初に到着したのから12番目のものまでを、1年交代でその年の大将にしてあげよう」

動物たちは、我こそが1番になるぞとはりきっておりました。ところが、ネコは話を聞き漏らしてしまい、ネズミにたずねます。するとネズミはわざと1日遅れの日付を教えてやり、ネコはそれを真に受けて帰ってしまいました。

元日となり、足の遅いウシが誰よりも早く夜明け前に出発しました。すると、牛小屋の天井でこれを見ていたネズミが、こっそりウシの背中に飛び乗りました。そんなこととは知らないウシが神様の家に行ってみると、まだ誰も来ておらず門も開かずにままだ。我こそが1番だとウシは喜び、門が開くのを待っていました。

やがて朝がきて門が開いたとたん、ウシの背中からネズミが飛び降り、ネズミが1番となってしまいました。残念ながらウシは2番となり、それからトラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、ヒツジ、サル、トリ、イヌ、イノシシの順で到着しました。1日遅れで出掛けたネコは番外となり、それ以来ネズミを恨んで追いまわすようになったそうです。



* 一月の予定については、前号(12月22日付)にてお知らせしているので、そちらをご覧ください。

すれ小らどのお狂◆楽旅なしネかか◆めかのにたス告与千高円し金◆夢えも三学う生と◆
が遣もで金わ世し行どたオらり小るっおなおテをえ円学かて銭我のる千校統一つお
、い自がすはせのみをで。クはま遣時て年っ金ムしま、年らい感がよも千円高計人て年
、おを分自が入る中ま繰おそれ、せいに貯玉たをでてし高半小ま覚家うただ学はが嬉玉
の年ツで分、生入でしり金れ一の仕んツ渡金やよ管し翌た校月学しををな総そ年あもし
形かも知れません。玉1おで悪をがは返をど送が1しを小う理た月。生500生た育て、大金で、大
をル金稼魔豊い借。し貯こ連り、ルまし遣です。分小七円低。て小遣い
頂とをぐにかる金、めろ絡以大のし、いする一を遣千、学園る小遣い
戴し管よものにの娘てかは外学おた。一は。事ケもい円中児ツの1
して理うなしがよは、あに二代か。暮全父出問うでと生週頃ルを息
方うきなまく実て内子ルま一度のどらて母来、と前段一間の道子
々事るっすれで人旅はバッセも息うし親等る決い月階ケ1001
に。よて。るす生行海イン一子かをがかよまうの的月円日
表こうか子も。をを外トでカ達分始預らうっシ報に三、10との

子育て子良夢(ニム)

